

株主の皆さまへ

第**55**期

中間報告書

平成25年4月1日から平成25年9月30日まで

旅でもっとつながる世界へ。
好奇心でもっと感じる世界へ。



『ことりっぶ』のWebサイトオープン



ことりっぶ co-Trip

ことりっぶ co-Trip
お取り寄せ

株主の皆さまへ

株主の皆さまには、平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

当社の第55期の第2四半期累計期間（平成25年4月1日から平成25年9月30日まで）の事業活動をご報告申し上げます。

当第2四半期連結累計期間の業績

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、日銀による大胆な金融緩和や新政権による経済政策を背景とした円安、株式市場の回復等、企業を取りまく事業環境が好転したことにより企業業績も回復の兆しが見え始め、景気も緩やかに回復しつつあります。

当社グループにおける第2四半期連結累計期間の業績は、『まっぴるマガジン梅田』、『まっぴるマガジン富士山』といった話題性の高い商品も投入しましたが、海外版の旅行書商品の売上が減少するとともに、第1四半期に発生した返品増の影響もあり、市販出版物の売上高は前年同期に比べ減少しました。

一方、PND（簡易型カーナビゲーション）の売上が引き続き好調に推移したことによりロイヤリティ収入が増加するとともに、民間企業への地図データ提供が堅調に推移し、電子売上の売上高は前年同期に比べ増加しました。

また、当第2四半期会計期間においては、出版物へのデジタル付録『マップリンク』採用商品の拡大や機能拡充等を推進するとともに、スマートフォン向けナビアプリ『マップルナビK』も発売を開始しました。さらに、旅好きな女性に圧倒的支持を得ている『ことりっぴ』でのコミュニティサイトのオープンや、ことりっぴ編集部がセレクトした商品を提供する通販サイト『ことりっぴお取り寄せ』も開始しました。

以上により売上高合計は前年同期に比べ7.1%減少し、62億17百万円となりました。

損益面では、売上減少や返品増加による減益要因により売上総利益は減少しましたが、広告宣伝費や研究開発費等の販売費及び一般管理費の大幅削減もあり、営業損失は1億16百万円と前年同期より改善する結果となりました（前年同期は営業損失3億68百万円）。それに伴い、経常損失は95百万円（前年同期は経常損失3億33百万円）、四半期純損失は1億61百万円（前年同期は四半期純損失4億32百万円）となりました。



『まっぴるマガジン梅田』



『マップルナビK』

通期の業績の見通し

当第2四半期連結累計期間における業績は、売上高が前年同期に比べ大幅な減少となっておりますが、当初予想を若干下回る水準で留まっていることや、売上原価、経費面でも予想に対し削減傾向となっているため、利益面では当初予想よりも改善した結果となっております。しかし今後の業績は、市販出版物の状況は依然として厳しくなるものと予想されるとともに、経費面でもスマートフォン向けサービスの拡充や新規事業への取り組み等もあり経費は増加傾向にあるものと判断しております。

これらの状況を踏まえ、通期の業績予想は、平成25年5月15日に発表しました数値を以下のとおり変更いたしました。

売上高	従来予想	143億40百万円	▶	139億90百万円
営業利益	従来予想	4億60百万円	▶	4億50百万円
経常利益	従来予想	5億00百万円	▶	4億90百万円
当期純利益	従来予想	3億10百万円	▶	3億30百万円

当社グループは、旅と好奇心で日本を元気にすること、旅を通じて紛争のない平和で豊かな世界を実現することを目指して、社会に貢献してまいります。株主の皆さまにおかれましては、なお一層のご支援とご鞭撻を賜りますよう心からお願い申し上げます。

単一セグメントへの変更

当社グループの事業セグメントは、事業の中核である地図・ガイドデータベースの情報の提供方法に基づき、市販出版物を紙媒体等で提供する「出版事業」および各種データを電子媒体で提供する「電子事業」の2事業区分として報告しておりました。

しかし、変化の激しい近年、出版物とスマートフォンを連動させたサービスなど、単一の媒体にとどまらない総合的なサービスの提供が重要となってきております。

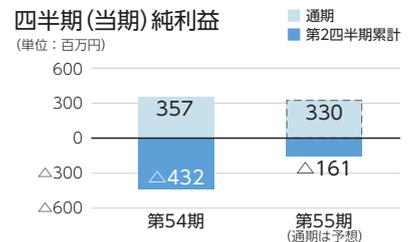
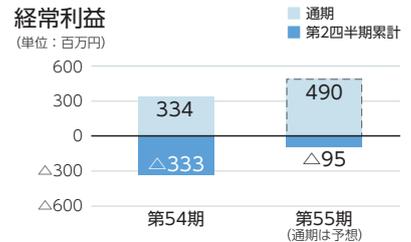
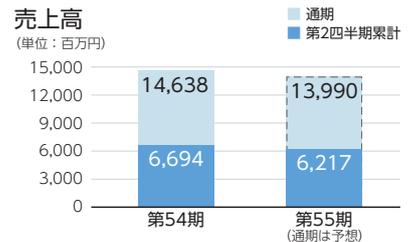
このような考えのもと、提供媒体に基づく事業セグメントは適切でない判断し、当第1四半期から単一セグメントに変更しております。



代表取締役社長

黒田 茂夫

業績ハイライト



自己資本比率

第54期 84.8% ▶ 第55期 第2四半期 86.8%

純資産

第54期 28,652百万円 ▶ 第55期 第2四半期 28,295百万円

総資産

第54期 33,795百万円 ▶ 第55期 第2四半期 32,606百万円

20～30代の働く女性向け週末2泊3日の小さな旅を提案したガイドブック『ことりっぷ』は、「かわいい」「情報が信頼できる」と旅好きな女性に圧倒的支持を得ており、今や旅する女性のブランドとなっております。

本年、相次いでオープンした『ことりっぷ』の2つのWebサイトをご紹介します。

『ことりっぷ』のコミュニティサイト開設

『ことりっぷ』では、新たにウェブマガジンスタイルのコミュニティサイトを開設しました。ガイドブックではお伝えしきれないことりっぷ目線の旅情報をデイリーで発信、ローカルなスポットも日々お伝えすることで、週末のおでかけや旅をもっと身近にして、旅と日常をつないでいきます。当サイトはスマートフォンに対応しているため、通勤途中や旅先でも気軽に閲覧、ご活用いただけます。



このコミュニティサイトにより、旅好き女子にもっと日本の、とりわけローカルならではの良さを身近に感じていただき、また当サイトを、地域活性化を目指す自治体や20～30代の女性を志向する企業と協働していくことで、“女子旅で日本を元気にしていく”場に成長させるべく、様々な展開をしてまいります。

『ことりっぷ』ウェブサイトURL
http://co-trip.jp/



今後も『ことりっぷ』にて女子旅と地域を盛り上げるべく、様々な展開をしてまいります。

『ことりっぷ』のお取り寄せ通販サイトオープン

『ことりっぷ』の新たな展開のひとつとして、本年9月24日に『ことりっぷお取り寄せ』サイトをオープンしました。『ことりっぷ』本誌やWEBと同じく、ことりっぷ編集部がキュレーター（目利き）となりセレクトした、“本当によいもの”だけをご提供するサイトとなります。

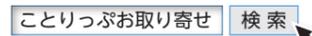
スマートフォンにも対応しており、ユーザーは気軽にチェック、購入することができます。

地域（お店）にとってはことりっぷユーザーを中心とした全国の20～30代の女性にダイレクトに商品を訴求することができ、ユーザーにとってはなかなか訪れることのない地域の“よいもの”を購入できる場となります。

このように全国各地にある“よいもの”を発掘し、ことりっぷ編集部セレクトとしてご案内することで、地域と女性をつなげていきます。



『ことりっぷお取り寄せ』ウェブサイトURL
http://ec.co-trip.jp/



お取り寄せ商品の一例

人気キャラクターくまモン搭載 『マップルナビK』販売開始



当社連結子会社のキャンパスマップル株式会社が開発販売するiPhone用本格カーナビゲーションアプリ『マップルナビS』は、Kirei（きれい）、Kawaii（かわいい）、Kokorozuyoi（こころづよい）という3つの「K」をキーワードに、性能、機能ともに強化を図り、『マップルナビK』に進化いたしました。

高速な描画処理を実現するOpenGL ESを採用し、『マップルナビK』は『マップルナビ』史上もっともきれい、もっとも速いカーナビアプリを実現しました。また、昭文社グループの地域振興活動の第一弾として、熊本県の人気キャラクター、「くまモン」*1に道の案内役としてご登場いただきました。

*1 くまモン、及び熊本サプライズロゴ使用許諾番号：©2010熊本県くまモン#9852

『マップルナビK』アプリ概要3つの「K」

1 きれい —滑らかな地図表示！

『マップルナビK』は地図表示が滑らか、フリックスクロール操作がスイスイと動きます。

2 かわいい —くまモンが道案内します！

熊本県の人気キャラクター「くまモン」が『マップルナビK』に登場*2、熊本県に入ります*3と、自車マークやメニューアイコンが自動的に「くまモン」に変わり、道案内をしてくれます。

*2 『マップルナビS 今すぐ使える新湯井ナビ』はくまモン着せ替え機能に非対応です。

*3 熊本県以外の地域でのご利用は、昭文社電子ガイドブックアプリ『まっぷるマガジン』『ことりっぷ』から熊本県観光スポットや施設を『マップルナビK』に転送すると、くまモン着せ替え機能をご利用いただけます。

3 こころづよい —帰宅支援モード！

地図表示がきれいになったことで、避難場所や救援スポットがもっと見やすく、確認しやすくなりました。目的地方向を直線で示すため、方向音痴の方でも安心して使用できます。



『マップルリンク』新機能ご紹介

『まっぷるマガジン』『ことりっぷ』など当社発行のガイドブックのデジタル付録で、ガイドブックの地図と情報を持ち運べる本誌ご購入者限定のスマートフォンサービス『マップルリンク』をバージョンアップしました。

新たな機能

① 誌面ダウンロード機能

ページ単位で誌面のダウンロードができるようになりました。誌面の内容をスマートフォンやAndroid対応のタブレット端末で確認できるため、旅行先で便利です。



② 季節・イベント特集無料配信

季節の特集やイベント情報など、旬のおでかけ情報をご提供いたします。ガイドブックには掲載されていないおでかけ情報を本サービスで確認することができます。

③ 宿泊予約（『MAPPLEトラベル』連携）

当社宿泊予約サイト『MAPPLEトラベル』と連携、宿の詳細情報画面から宿泊予約ができるようになりました。



マップルリンクは新たなサービスを順次提供してまいります。今後の発展にご期待ください。

(注1) 『マップルリンク』は無料サービスですが、アプリおよびガイド情報と地図のダウンロードには、各通信会社の通信料が別途かかります。

(注2) 誌面ダウンロード機能は、最大20ページまでダウンロードすることができます。出版物全ページを持ち歩くことはできませんので、ご了承ください。

『まっぷるマガジン富士山』発売

『まっぷるマガジン富士山』は、世界文化遺産となった富士山とその構成資産をわかりやすく解説するのはもちろん、富士山とその眺め、そしてその周辺を最大限に満喫する楽しみ方をご案内するガイドブックです。

人気の富士登山のノウハウを徹底紹介。さらに四季折々の富士山を満喫できる爽快ドライブルート、テーマ&レジャーパークから癒しの富士見風呂、山麓で食べるご当地グルメなど、富士山とその周辺を楽しむ多彩な情報が満載です。



連結財務諸表

※記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

四半期連結貸借対照表(要旨)

(単位：百万円)

科 目	第54期	第55期第2四半期
	平成25年3月31日現在	平成25年9月30日現在
資産の部		
流動資産	16,269	15,218
固定資産	17,526	17,387
有形固定資産	9,189	9,065
無形固定資産	5,538	5,143
投資その他の資産	2,798	3,178
資産合計	33,795	32,606
負債の部		
流動負債	3,910	3,029
固定負債	1,233	1,281
負債合計	5,143	4,311
純資産の部		
株主資本	28,300	27,806
資本金	9,903	9,903
資本剰余金	10,708	10,708
利益剰余金	8,213	7,719
自己株式	△ 524	△ 524
その他の包括利益累計額	351	488
純資産合計	28,652	28,295
負債純資産合計	33,795	32,606

連結貸借対照表のポイント

流動資産

前期末に出版した商品の販売によるたな卸資産の減少を主な要因として、流動資産は10億50百万円減少し、152億18百万円となりました。

固定資産

有形固定資産は償却が進行し、1億24百万円の減少となりました。無形固定資産はソフトウェアの取得による増加があったものの、データベース、のれんの償却の進行などを要因として、3億95百万円の減少となりました。

投資その他の資産は投資有価証券の時価評価による増加などに伴い、3億80百万円の増加となりました。

以上から固定資産は1億38百万円減少し、173億87百万円となりました。総資産は11億89百万円減少し、326億6百万円となりました。

負債

退職給付制度における前払年金費用の計上による繰延税金負債の増加があった一方で、支払手形及び買掛金が5億88百万円、借入金が1億41百万円それぞれ減少したことなどによって、負債は8億31百万円の減少となり、43億11百万円となりました。

純資産

その他有価証券評価差額金の増加はあったものの、剰余金の配当および四半期純損失の計上による利益剰余金の減少があり純資産は3億57百万円減少し、282億95百万円となりました。

自己資本比率

自己資本比率は2.0ポイント増加し86.8%となりました。

四半期連結損益計算書(要旨)

(単位：百万円)

科 目	第54期	第55期
	第2四半期累計 平成24年4月1日から 平成24年9月30日まで	第2四半期累計 平成25年4月1日から 平成25年9月30日まで
売上高	6,694	6,217
売上原価	4,902	4,515
返品調整引当金繰入差額	△ 61	△ 66
売上総利益	1,854	1,768
販売費及び一般管理費	2,223	1,885
営業損失(△)	△ 368	△ 116
営業外収益	53	40
営業外費用	18	18
経常損失(△)	△ 333	△ 95
特別利益	1	33
特別損失	3	2
税金等調整前四半期純損失(△)	△ 336	△ 63
法人税等合計	96	97
四半期純損失(△)	△ 432	△ 161

四半期連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位：百万円)

科 目	第54期	第55期
	第2四半期累計 平成24年4月1日から 平成24年9月30日まで	第2四半期累計 平成25年4月1日から 平成25年9月30日まで
営業活動による キャッシュ・フロー	412	1,702
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 361	413
財務活動による キャッシュ・フロー	△ 554	△ 473
現金及び現金同等物の 増減額(△は減少)	△ 504	1,642
現金及び現金同等物の 期首残高	8,662	8,479
現金及び現金同等物の 四半期末残高	8,158	10,121

連結損益計算書のポイント

電子売上においてPND（簡易型カーナビゲーション）の売上が好調に推移したことによるロイヤリティ収入の増加や民間企業への地図データ提供が堅調に推移した一方で、市販出版物においては地図出版物および海外版の旅行書商品の売上減少がありました。売上高は前年同期比7.1%減少の62億17百万円となりました。

損益面では売上高減少や返品増加による減益要因はあったものの、販管費の大幅な削減があり、営業損失は前年同期から改善し1億16百万円となりました。四半期純損失も損失額は減少し、1億61百万円となりました。

連結キャッシュ・フロー計算書のポイント

営業活動によるキャッシュ・フローは、17億2百万円の収入となりました。主な要因は売上債権の減少によるものです。投資活動によるキャッシュ・フローは、4億13百万円の収入となりました。主な要因は投資有価証券の売却に伴うものです。財務活動によるキャッシュ・フローは、4億73百万円の支出となりました。主な要因は配当金の支払いによるものです。

現金及び現金同等物の残高は前期末から16億42百万円増加し、101億21百万円となりました。

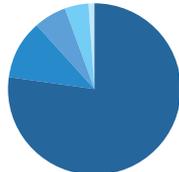
会社概要

商号	株式会社昭文社 (Shobunsha Publications, Inc.)		
創業	昭和35年5月		
本社所在地	東京都千代田区麹町三丁目1番地		
資本金	99億387万円		
事業内容	SiMAPを中核とし、それを活用した地図・雑誌・ガイドブックの企画・制作及び出版販売を行う「出版事業」、ならびにデジタルデータベースの企画・制作・販売及びそれらを活用したサービスを提供する「電子事業」を展開		
事業所	本社	東京都千代田区	名古屋営業所 名古屋市千種区
	大阪支社	大阪市淀川区	福岡営業所 福岡市中央区
	制作本部	東京都江東区	東京商品センター 東京都足立区
	仙台営業所	仙台市若林区	大阪商品センター 大阪府摂津市
	横浜営業所	横浜市西区	埼玉製本センター 埼玉県加須市

株式の状況

発行可能株式総数	57,000,000株
発行済株式の総数	17,307,750株
株主数	21,385名

所有者別株式分布状況



所有者区分	持株比率 (%)
個人・その他・自己名義	77.3
金融機関	11.3
その他の法人	5.9
外国法人等	4.4
金融商品取引業者	1.1

株式についてのご案内

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
期末配当金受領株主確定日	毎年3月31日
中間配当金受領株主確定日	毎年9月30日 (中間配当を行う場合) ※なお、当期は中間配当を行っておりません。
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 Tel 0120-232-711 (通話料無料)
公告方法	電子公告 公告掲載URL http://www.mapple.co.jp/ (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします)
単元株式数	100株
上場証券取引所	東京証券取引所
証券コード	9475

役員

代表取締役社長	黒田 茂夫	常勤監査役	渡邊 裕
取締役	大野 真哉	監査役*	関 聡介
取締役	内田 次郎	監査役*	桑野 雄一郎
取締役	熊谷 隆司		
取締役	清水 康史	*社外監査役	

関係会社

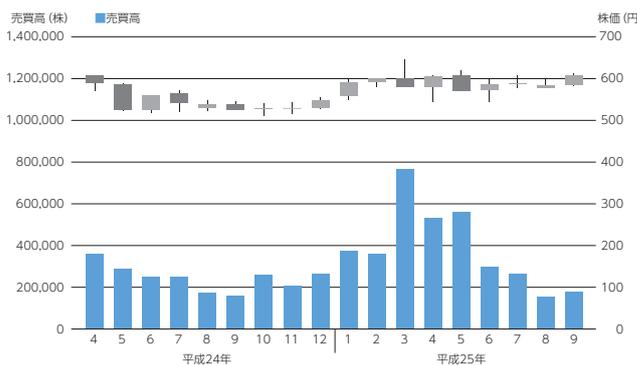
キャンバスマップ株式会社	東京都千代田区
【事業内容】 カーナビゲーション用地図ソフトウェアの開発・企画制作・販売	
株式会社マップル・オン	東京都千代田区
【事業内容】 モバイル (携帯・スマートフォン) 向けアプリケーションソフトの企画開発・販売及びWeb広告事業	
株式会社昭文社デジタルソリューション	千葉県市原市
【事業内容】 マッピング・Webサービス事業及びシステムソリューション事業	

大株主 (自己株式を除く上位10名)

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
黒田 敏夫	3,574	21.49
黒田 茂夫	1,699	10.22
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社 (信託口)	825	4.96
昭文社社員持株会	638	3.83
株式会社三井住友銀行	347	2.08
CBNY-DFA INVESTMENT TRUST COMPANY-JAPANESE SMALL COMPANY SERIES	279	1.68
株式会社ファウンダー・マップル	180	1.08
株式会社エムティーアイ	174	1.04
応用地質株式会社	160	0.96
日本マスタートラスト 信託銀行株式会社 (信託口)	154	0.92

※持株比率は自己株式 (679,214株) を控除して計算しております。

株価と株式売買高の推移



お知らせ

- 株主様の住所変更、単元未満株式の買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関 (証券会社等) で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人 (三菱UFJ信託銀行) ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に登録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の口座管理機関 (三菱UFJ信託銀行) にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店でもお取り扱いさせていただきます。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。